

西穂高岳		山行報告書		和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20250601		
事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号				報告書記入者 Kamisan		
山行報告書提出日		2025年 7月 27日		報告書記入者 Kamisan		
山行期間		2025年 7月 21日（月） ～ 2025年 7月 22日（火）				
山名・山域		西穂高岳 飛驒山脈		登山方法	ハイキング	
山行目的他 山行区分		西穂独標(2685m)～西穂高岳(2909m) 西穂高岳から奥穂高岳への道を眺めてみた		☒ 会山行 ☐ 公開山行 ☐ 自主山行		
				☐ その他山行		
参加メンバー						
任務	氏名	任務				
CL	Kamisan					
SL	Gさん					
会計	Iさん					
弥生班	Oさん					
ルート図				↑ 奥穂高方面 ↗ 西穂高岳 ↘ 独標		
				時刻	場所	
				21日	06：10	岩出図書館駐車場出発
					13：00	西穂登山者無料駐車場着
					13：30	西穂高口駅着(2153m)
					15：30	西穂山荘着(2380m)-宿泊
				22日	05：05	準備後西穂山荘出発
					05：25	西穂丸山(2448m)
					06：30	西穂独標(2685m)
					:	食事休憩後西穂高岳挑戦へ
					08：10	西穂高岳山頂(2909m)
					09：20	西穂独標(2685m)
					10：25	西穂山荘着-弥生班と遭遇
					:	山荘名物ラーメン食べて下山
					12：20	西穂高口駅着
					:	支度後-温泉入浴-帰宅へ
	20：50	岩出図書館駐車場着-解散				
山行記録				西穂高岳山頂にて→		
去年K氏は計画して流れた計画。残念に思って再度計画していたが、ミーティングで弥生班が計画しているのを知って日程調整。弥生班は深夜出発だが私はいたって寝不足が弱い。朝から出発し、西穂山荘泊まって翌朝独標目指し、スキあれば西穂高岳挑戦する計画を立てる。同じく西穂行きだった弥生班のO氏に声掛けたら24日は仕事で休めないのので丁度良いとの事。強力な助っ人と、雨予報を信じて不参加のK氏を除いて四人での山行となる。 予定より1時間早く、朝食も食わず出発。朝焼けの独標での優雅な朝食となる。西穂高岳を眺めて行ける所までと挑戦。勢い付けすぎて道を迷った所を補佐されながら無事山頂へ。予想以上の山行となりました。						
山行中のトラブル				西穂独標にて(女性陣はここ迄)→		
夏休みに入った三連休の最終日の山行。駐車場は空いていてロープウェイもそうそう混んでいない。山荘はそこその人数。独標から西穂高岳はキビシイとは言え、慎重に行けば大丈夫でした。特にトラブルはなかったですが、O氏が指を岩で切る軽症。Kamisanが丸太の階段の端で膝下を擦傷。何れもテープで処理。						
その他感想等				西穂山荘にて(弥生班と遭遇)→		
二日共快晴で北アルプス・立山方面・焼岳・乗鞍・・・絶景を楽しめた。岩場続きの工程でした。天狗岳から奥穂高ジャンダルム・・・確かに厳しそうだが、遠目に見るから行けそうに思ってしまう。間近で見る西穂高岳やチャンピオンピークの方が遥かに厳しそうだが、近寄ったらすごいんですね。ちなみに歩数は、6,300+18,300歩でした。						
						